

2021年3月5日

新卒採用において「エントリー動画選考での AI 活用の実証実験」を実施^{※1}

～応募者理解をさらに深める時間や機会の創出を目指す～

キリンホールディングス株式会社（社長 磯崎功典）は、HR Tech スタートアップ の株式会社 ZENKIGEN（ゼンキゲン）（社長 野澤比日樹、以下 ZENKIGEN）と共同で、2022 年卒の新卒採用において「エントリー動画選考での AI 活用の実証実験」を実施します。

※1 あくまで実証実験であり、2022 年卒新卒採用での選考過程において解析結果を合否判定に利用するものではありません

直近の採用市場は、コロナ禍によりオンライン選考が主流になるなど大きく変化しており、これまでのように評価者の技量や経験則による人材の見極めが困難になりつつあります。また、今後もオンライン選考が主流となる中、就職活動の幅の広がりによる応募者数の増加が見込まれ、企業にとってはこれまで以上に人材の見極めにおいて時間と人手を要することが予想されることから、デジタルテクノロジーを活用した業務プロセスの見直しの必要性が高まっています。

今回の取り組みでは、ZENKIGEN が提供する採用 DX^{※2} サービス「harutaka」の動画解析 AI「harutaka エントリーファインダー」を活用して、当社の 2022 年卒の新卒採用に応募いただいた方^{※3} のエントリー動画を解析します。エントリー動画での応募者の顔の表情や声などを AI によって定量化し、指標の一つとすることで、評価のプレを減らすことによる評価精度の向上を検証します。

※2 デジタルトランスフォーメーションの略

※3 本実証実験においては事前許諾を得た方を対象に実施する

今回検証する AI 活用の取り組みによって従来と比べてエントリーシートおよびエントリー動画選考にかかる時間を約 3 割削減し、創出された時間で応募者一人ひとりに対する選考時間を増やす他、交流会やセミナー・面談など、双方のコミュニケーション機会の新たな創出を目指すとともに、選考機会の拡大にもつなげていきます。

キリングroupは、2019 年に長期経営構想である「キリングroup・ビジョン 2027」を策定し、その中の「イノベーションを実現する組織能力」の 1 つとして「価値創造を加速する ICT」を掲げています。

採用活動においても、本実証実験をはじめとする DX の取り組み推進を通じて応募者と企業のコミュニケーションを一層充実させ、相互の理解度と満足度を高めることでより良い就職活動の場を提供していきます。

■ ZENKIGEN と共同で実施する、新卒採用における「エントリー動画選考での AI 活用の実証実験」について

<概要>

・ZENKIGEN が提供する採用 DX サービス「harutaka」の動画解析 AI「harutaka エントリーファインダー」を活用し、応募者から提供されたエントリー動画を解析

<検証内容・目的>

・エントリー動画での応募者の顔の表情や声などを AI によって定量化することによる評価精度向上の検証と、応募者理解をさらに深める時間や機会の創出を目指す

<検証対象>

・当社の 2022 年卒新卒採用の応募者のうち事前許諾を得た方



キリングroupは今回の採用活動などの人事領域をはじめ、今後もさまざまな分野で DX や ICT の取り組みを加速させることで新たな価値やイノベーションの創出を目指します。